

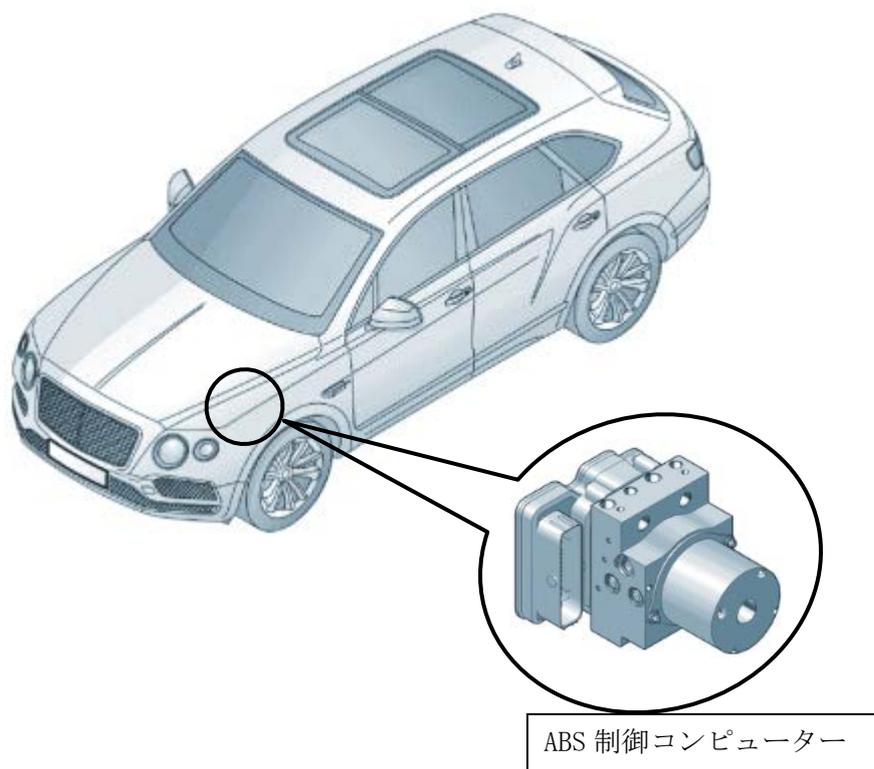
整理番号		サービスキャンペーン開始日	平成 29 年 9 月 12 日
不具合の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 後退時における速度の上限が時速 60km で設定されているため、悪路等において最高速度まで達した状態で後退し障害物と接触した場合、サスペンションを損傷する可能性がある。</li> <li>② オーディオアンプのコネクターの一部配線の配策が間違っているため、オーディオシステムの音声出力を車両後方に移動した時に、低音が出力されずに音質が低下する。</li> <li>③ 電子制御スタビライザーの制御を行うスーパーキャパシタの制御プログラムが不適切なため、不定期にプログラムが機能しなくなる。このため、エンジン始動時に電子制御スタビライザーの警告灯が点灯し、電子制御スタビライザー用スーパーキャパシタが作動しなくなり、電子制御スタビライザーの機能が停止することがある。</li> <li>④ 左後輪ホイールアーチライナーに誤った処理が施された部品が取り付けられ、排水口が部分的に塞がれているため、サンルーフの各コーナーに取り付けられているドレンチューブの左後方の排出が正しく行われず、ルーフライニング内側に水が浸入する場合がある。</li> <li>⑤ マルチメディアインターフェースの制御プログラムが不適切なため、ETCカードが挿入されていない状態でエンジンを停止しイグニッションスイッチをオフにした場合、ETCカードが挿入されている旨のメッセージが、誤ってマルチメディア画面上に表示され、同音声メッセージが流れる。</li> <li>⑥ フロントバンパー上のクロームメッキグリルに取り付けられている2箇所のパークエイドセンサーにおいて、パークエイドセンサー取り付け部のグリルの加工が不適切なため、実際に障害物が無い場所で警告音が誤作動することがある。</li> <li>⑦ インストルメントパネル制御プログラムが不適切なため、ドライバーインストルメントパネルに表示されるテキストメッセージの日本語翻訳のテキストが適切に表示されない場合がある。また、同箇所に表示される電話メニューにおいて、お気に入りリストが表示されない。</li> </ul>		
改善の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ABS 制御コンピューターのプログラムを修正し、後退時の最高速度の設定を時速 60 km から 30 km に変更する。</li> <li>② 間違って配策された配線を修正する。</li> <li>③ スーパーキャパシタの制御プログラムを修正する。</li> <li>④ ドレンチューブ排出側の穴が完全に露出するように、左後輪ホイールアーチライナーの防音材を一部切り取る。</li> <li>⑤ マルチメディアインターフェースのプログラムを修正する。</li> <li>⑥ フロントバンパーに装着されているクロームメッキグリルを適切に加工された改良品と交換する。</li> <li>⑦ インストルメントパネルの制御プログラムを書き換える。</li> </ul>		
自動車使用者等に周知させるための処置	ダイレクトメール、電話、訪問により通知する。		

車名	型式	通称名	サービスキャンペーン対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	サービスキャンペーン対象車の台数	備考
ベントレー	ABA-BADDB	ベンテイガ W12	SJAAB14V0HC011148～ SJAAB14V3HC014934 平成 27 年 12 月 22 日～ 平成 28 年 9 月 28 日	72 台	①6 台 ②4 台 ③52 台 ④67 台 ⑤9 台 ⑥7 台 ⑦17 台
	(計 1 型式)	(計 1 車種)	製作期間の全体の範囲 平成 27 年 12 月 22 日～ 平成 28 年 9 月 28 日	72 台	①6 台 ②4 台 ③52 台 ④67 台 ⑤9 台 ⑥7 台 ⑦17 台

サービスキャンペーン対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 総排気量	備考
ベントレー	ABA-BADDB	ベンテイガ W12	普通・乗用	ステーションワゴン	DDB 5,945cc	

## ②改善箇所説明図



注意：  は修正部品を示す。

### 不具合の内容

後退時における速度の上限が時速60kmで設定されているため、悪路等において最高速度まで達した状態で後退し障害物と接触した場合、サスペンションを損傷する可能性がある。

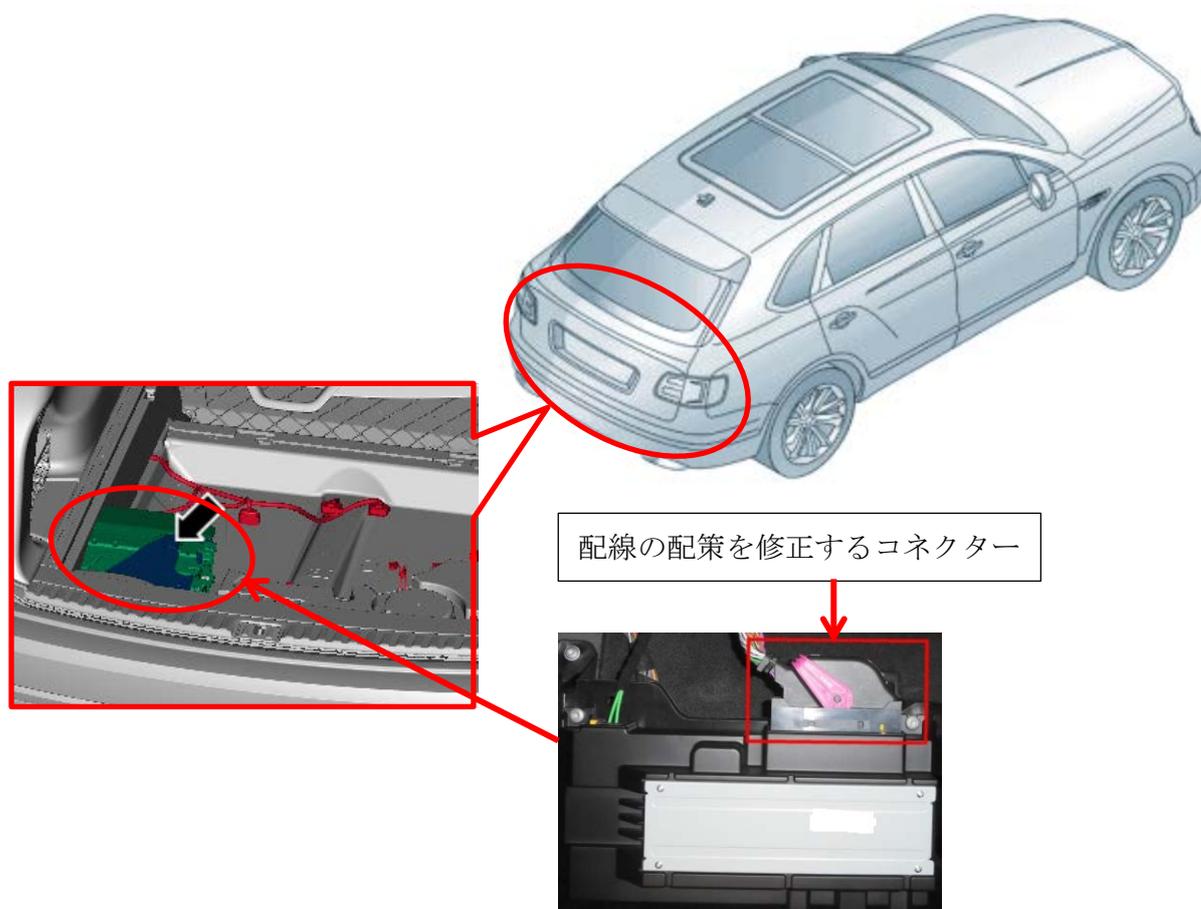
### 改善の内容

ABS制御コンピューターのプログラムを修正し、後退時の最高速度の設定を時速60kmから30kmに変更する。

### 識別

エンジンルーム右側のバッテリー充電ポスト蓋の裏面に黄色のペイントを塗布する。

### ③改善箇所説明図



注意：  は修正部品を示す。

#### 不具合の内容

オーディオアンプのコネクタの一部配線の配策が間違っているため、オーディオシステムの音声出力を車両後方に移動した時に、低音が出力されずに音質が低下する。

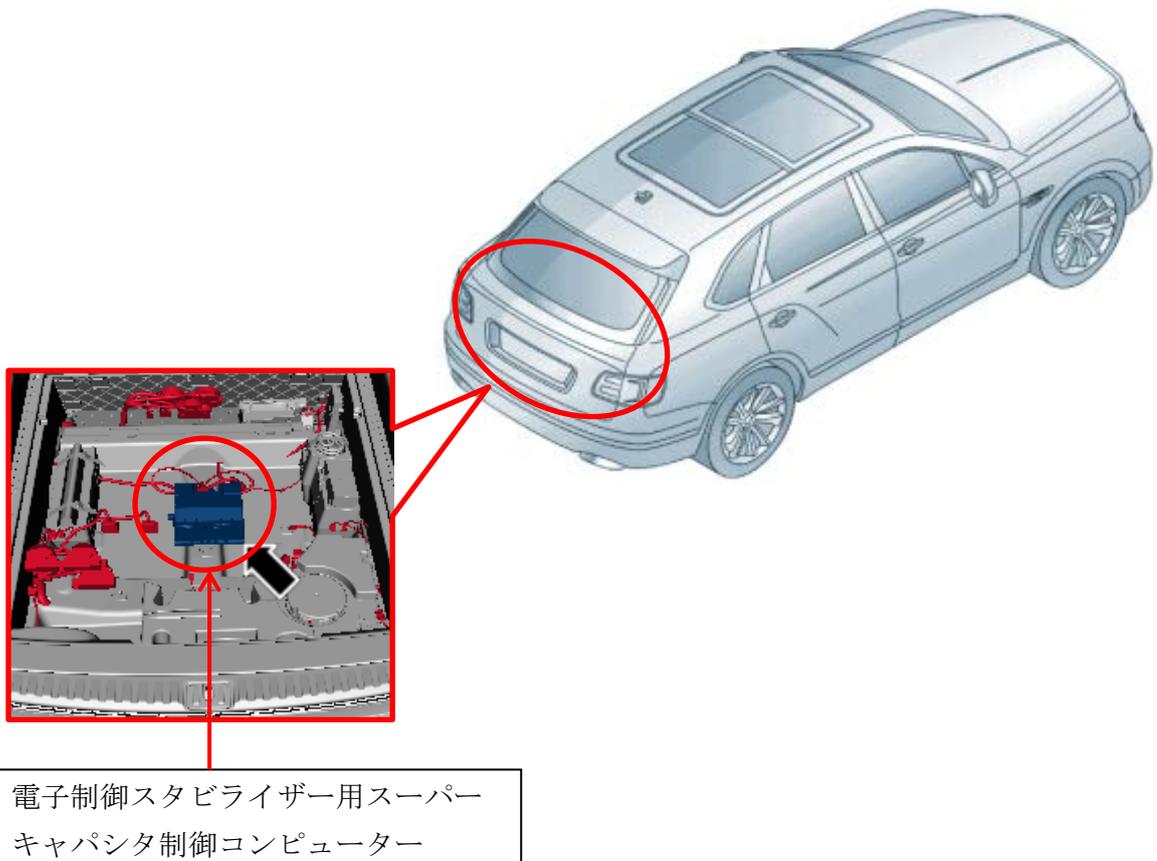
#### 改善の内容

間違って配策された配線を修正する。

#### 識別

オーディオアンプのブラケットに黄色のペイントを塗布する。

## ⑤改善箇所説明図



注意：  は修正部品を示す。

### 不具合の内容

電子制御スタビライザーの制御を行うスーパーキャパシタの制御プログラムが不適切なため、不定期にプログラムが機能しなくなる。このため、エンジン始動時に電子制御スタビライザーの警告灯が点灯し、電子制御スタビライザー用スーパーキャパシタが作動しなくなり、電子制御スタビライザーの機能が停止することがある。

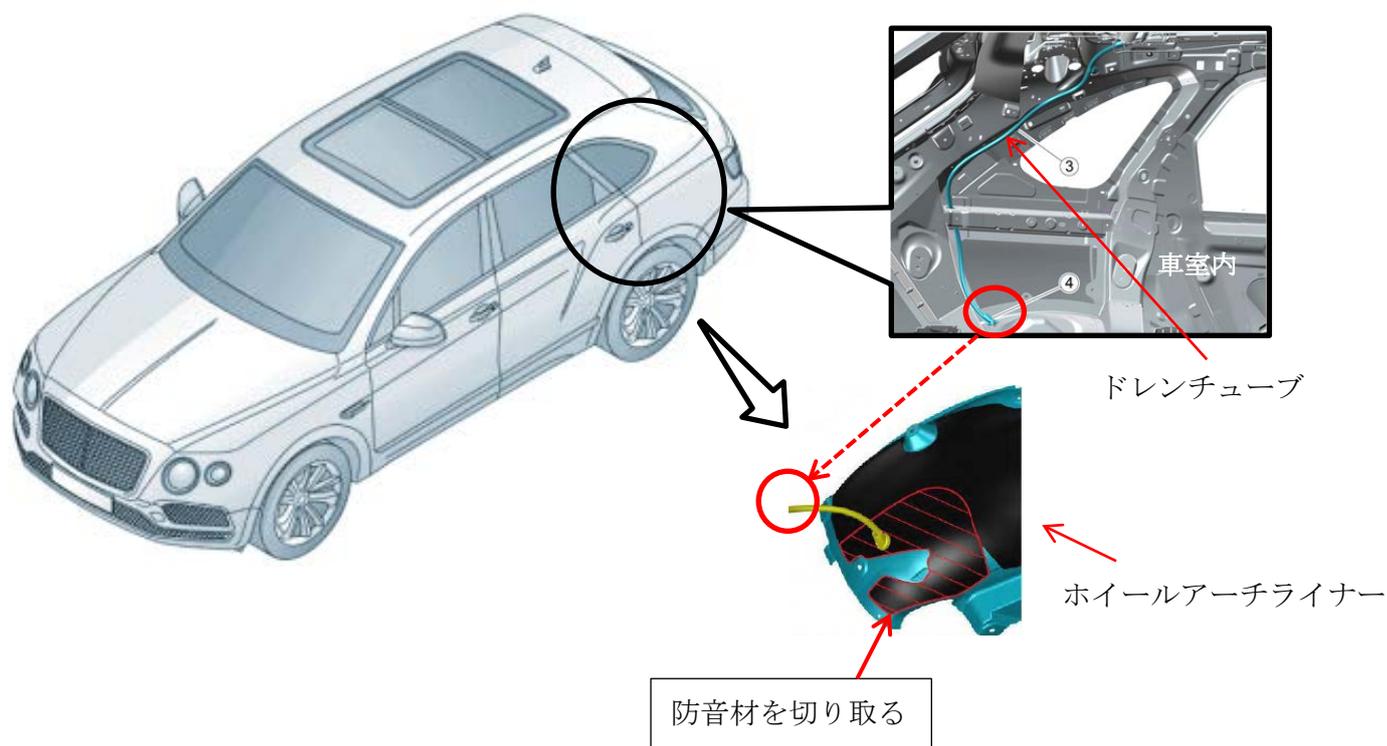
### 改善の内容

スーパーキャパシタの制御プログラムを修正する。

### 識別

ボンネットの右側ヒンジ横のリレーボックスに黄色のペイントを塗布する。

## ⑥改善箇所説明図



注意：  は改善箇所を示す。

### 不具合の内容

左後輪ホイールアーチライナーに誤った処理が施された部品が取り付けられ、排水口が部分的に塞がれているため、サンルーフの各コーナーに取り付けられているドレンチューブの左後方の排出が正しく行われず、ルーフライニング内側に水が浸入する場合があります。

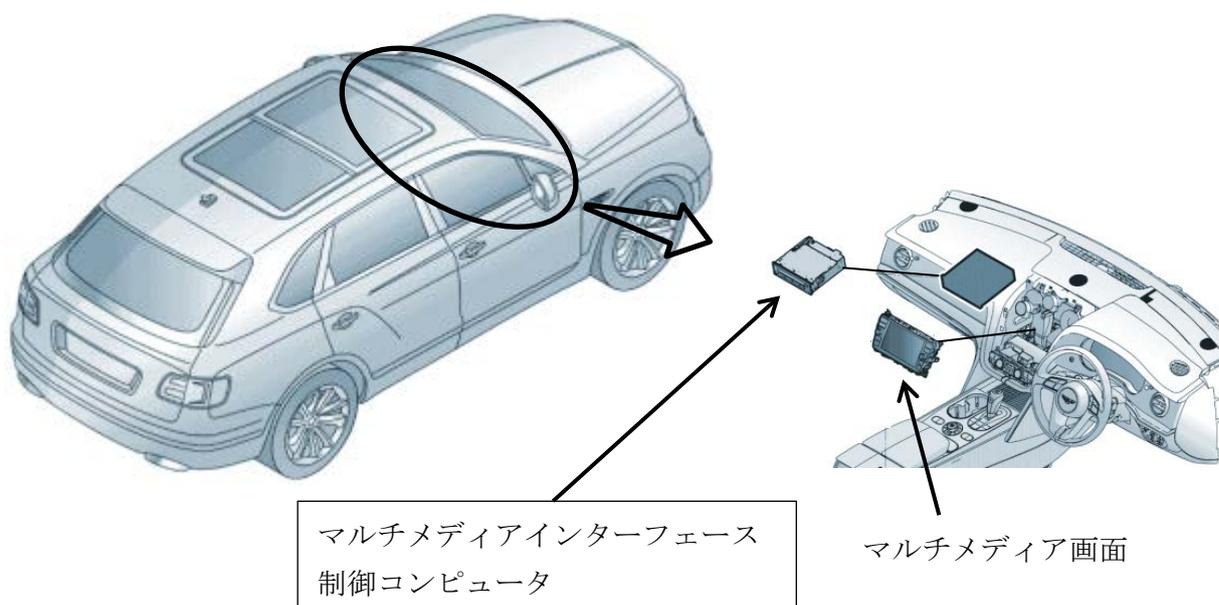
### 改善の内容

ドレンチューブ排出側の穴が完全に露出するように、左後輪ホイールアーチライナーの防音材を一部切り取る。

### 識別

トランクフロアの左側のヒンジに黄色のペイントを塗布する。

## ⑦改善箇所説明図



注意：  は修正する部品を示す。

### 不具合の内容

マルチメディアインターフェースの制御プログラムが不適切なため、ETCカードが挿入されていない状態でエンジンを停止しイグニッションスイッチをオフにした場合、ETCカードが挿入されている旨のメッセージが、誤ってマルチメディア画面上に表示され、同音声メッセージが流れる。

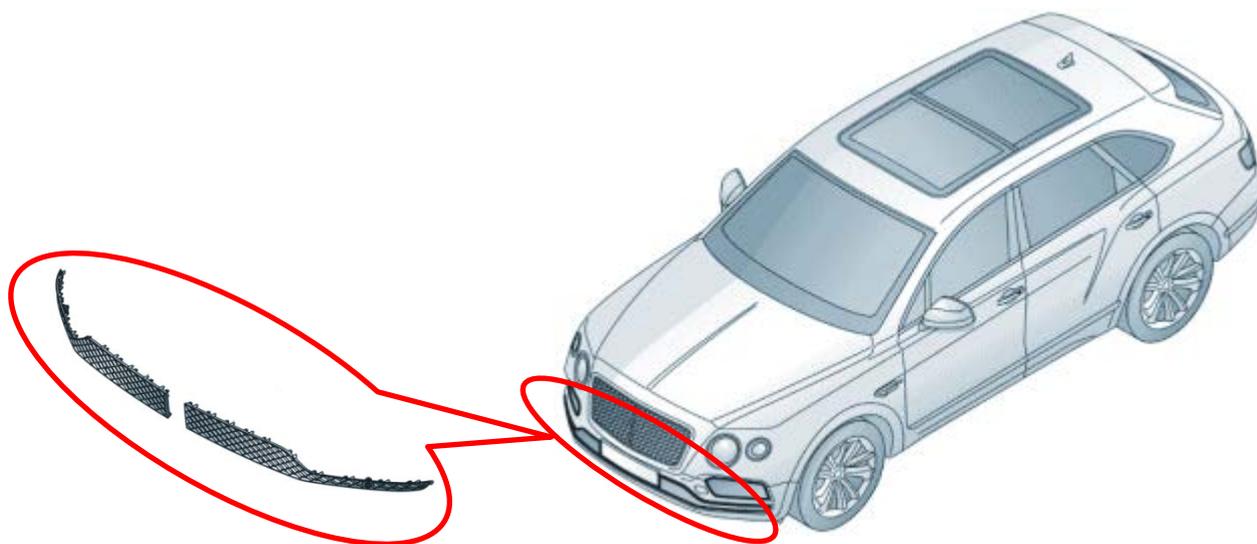
### 改善の内容

マルチメディアインターフェースのプログラムを修正する。

### 識別

ボンネットの右側ヒンジ横の電気ワイヤのジャンクションボックス蓋の裏側に黄色のペイントを塗布する。

## ⑧改善箇所説明図



フロントバンパークロームメッキグリル

注意：  は改良部品を示す。

### 不具合の内容

フロントバンパー上のクロームメッキグリルに取り付けられている2箇所のパークエイドセンサーにおいて、パークエイドセンサー取り付け部のグリルの加工が不適切なため、実際に障害物が無い場所で警告音が誤作動することがある。

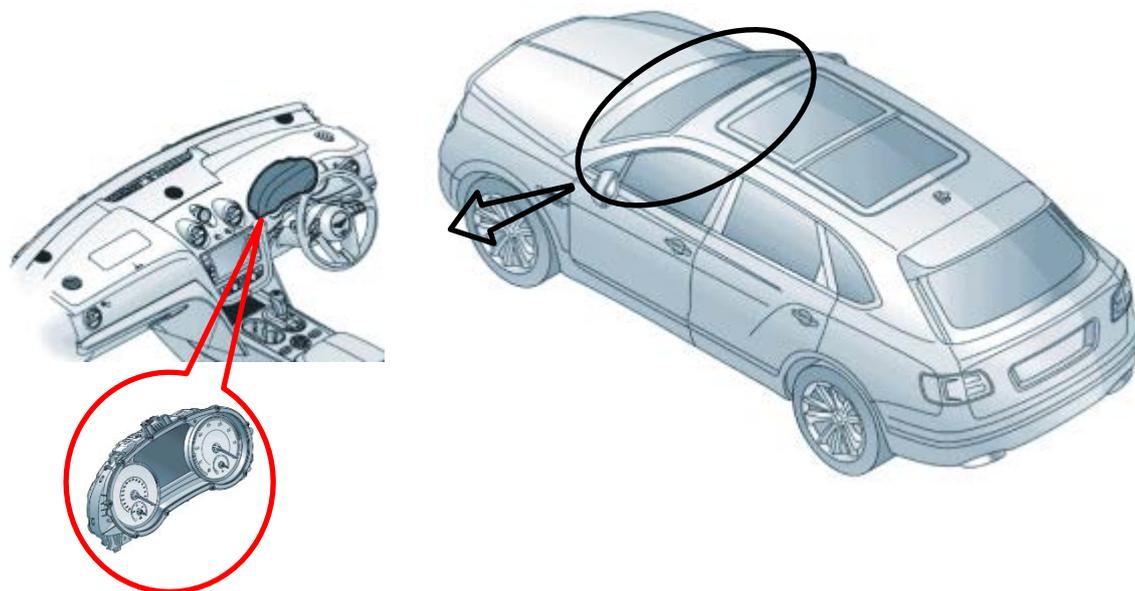
### 改善の内容

フロントバンパーに装着されているクロームメッキグリルを適切に加工された改良品と交換する。

### 識別

ブレーキ液のタンク上のカバーの裏に青色のペイントを塗布する。

## ⑨改善箇所説明図



インストルメントパネル制御コンピューター

注意：  は修正する部品を示す。

### 不具合の内容

インストルメントパネル制御プログラムが不適切なため、ドライバーインストルメントパネルに表示されるテキストメッセージの日本語翻訳のテキストが適切に表示されない場合がある。また、同箇所に表示される電話メニューにおいて、お気に入りリストが表示されない。

### 改善の内容

インストルメントパネルの制御プログラムを書き換える。

### 識別

ボンネットの右側ヒンジ横の電気ワイヤのジャンクションボックス蓋の裏側に黄色のペイントを塗布する。